

【タイトル】 第1回 通常総会

【日 時】 平成24年5月28日(月)

【場 所】 アンフェリシオン

【概 要】

当会の公益社団法人への移行後、初めて開催される第1回通常総会が5月28日(月)アンフェリシオンにおいて、来賓・会員合わせて250名が参加して開催した。

冒頭、松本会長が「当会は本年4月1日に公益社団法人への移行登記を済ませ、今後は真の公益法人として、会員のみならず広く一般にも事業活動を通じて、利益を提供することとあわせて、会運営の透明性が求められている。会員各位にはこの点についてご理解と当会のさらなる発展のためにご協力をお願いしたい」と挨拶した。



続いて、定款の定めにより松本会長が議長となり、平成23年度事業報告及び決算報告が行われ、原案どおり承認可決した。

事業報告では、当会の公益社団法人への移行を意識して、記帳指導や簿記講習会などの新規公益目的事業の創出及び実施、さらには東日本大震災の被災地である岩手県大槌町へ青年部会役員が瓦礫の撤去などのボランティア活動を行うなど、平成23年度は公益

目的事業を積極的に行った。

また、決算報告では 53,496,853 からなる決算で、当期の収支は 3,226,913 円の黒字収支であった。

続いて、平成24年度事業計画及び平成24年度収支予算について報告を行った。

議事等終了後は、平成23年度の会員増強活動において、予め定められて入会目標数を達成した6つの支部と入会3社以上の目標数に対して1社入会が足りない支部(努力賞支部)に対して松本会長からそれぞれ

感謝状及び記念品が贈呈され、さらに、大同生命の営業職員で当会の会員増強に尽力された方々に松本会長から記念品が贈呈された。

その後、来賓として出席の音政次江東東税務署長、鈴木邦彦江東都税事務所長からから祝辞をいただき、第1回通常総会は終了し、引き続きの懇談会では、山崎孝明江東区長から祝辞をいただいた。

